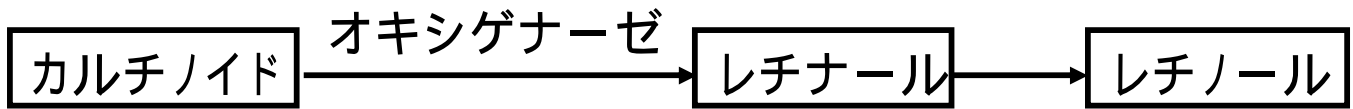


ビタミンA

ビタミンA

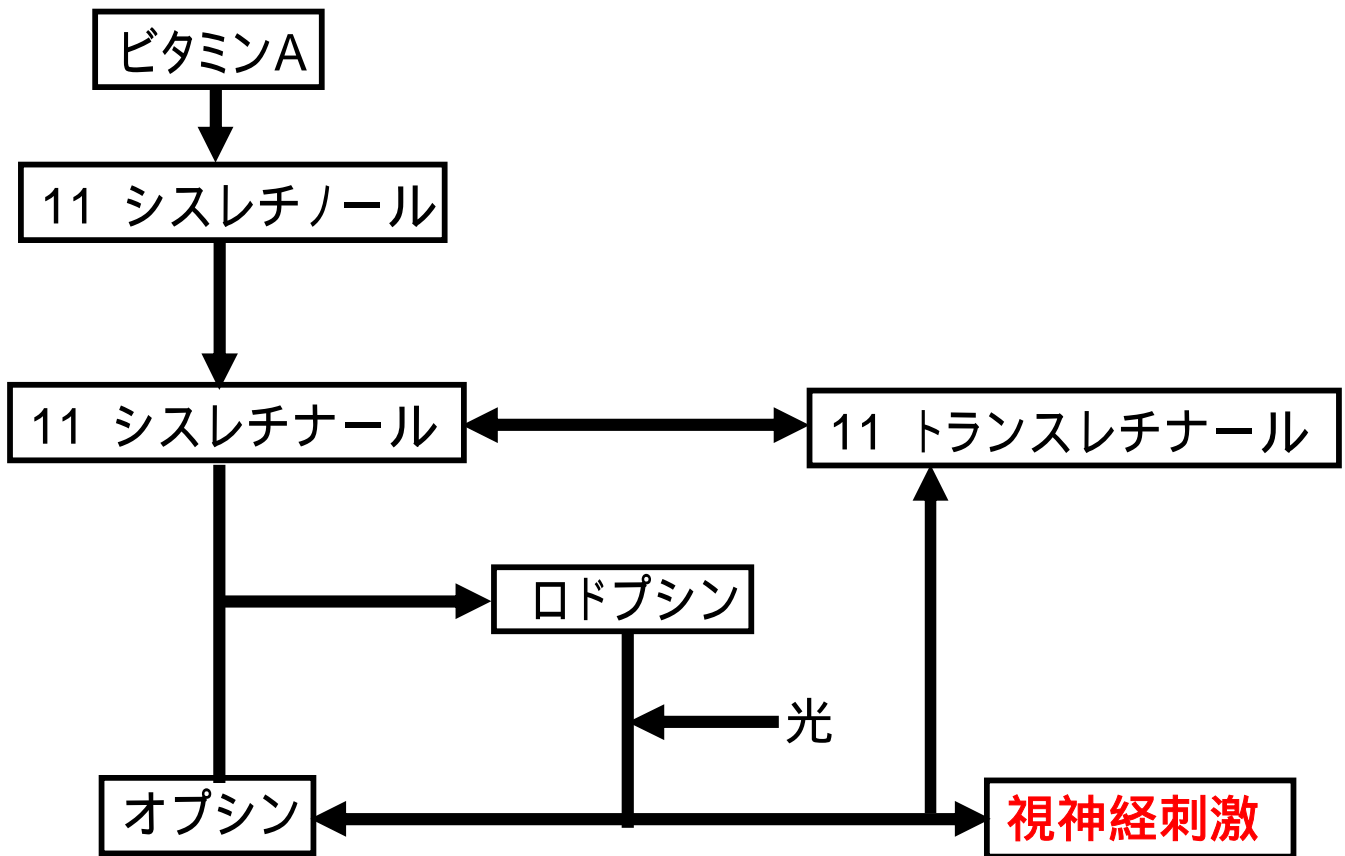
名称: レチノール

生合成: カロチノイドが動物体内小腸内オキシゲナーゼにより
レチナールとなりさらに還元されビタミンAとなる



生理作用: 視覚作用、上皮組織の維持

視覚作用



欠乏症：夜盲症、眼球結膜乾燥症、粘膜乾燥、角膜軟化症
皮膚の角化乾燥

過剰症：**胎児奇形**、脳圧亢進、色素沈着、脱毛、肝脾腫
(血中ビタミンA濃度 > 100 μ g/dl)

参考資料：治療薬マニュアル2006 医学書院

今日の治療薬2007 神谷 大雄 久保 孝夫 塩見 浩人 南江堂

新しい衛星薬学 植松 孝悦 小野寄 菊夫 廣川書店